

第73回 FM桐生番組審議会議事録

- 1 開催年月日 平成30年9月20日（木曜日）
- 2 開催場所 桐生ガスプラザ3階会議室
- 3 委員出席 5名
委員総数 8名
出席委員数 5名
出席委員の氏名 宝田恭之、小山貴之、岡野紀子、飯野マリエ、中村昌也
欠席委員の氏名 茂木理享、星野尚香、豊田れい子
放送事業者側出席者名 坂田道信
- 4 議 題 「聴取番組について委員からの意見と提案」
- 5 議事の概要
開会
挨拶
資料配布物の確認・次第・次回の試聴番組CD →「ASPのやっぱりモテたいっ！」木曜 15:00～15:59
報告事項
 - ・10月改編情報について
 - ・FM公式アプリ 5,742 DL
 - ・防災特別番組の実施について
 - ・防災・防犯情報のプッシュ通知開始準備について

次回開催日程 平成30年11月22日（木）19：00～

- 6 審議内容
 - ・放送日時 毎週木曜日 14:15～14:29
 - ・番組名「kira☆ままタイム」
出演者：NPO法人キッズバレイ
 - ・番組の内容 『働くママを応援するトーク番組』

聴取番組について、委員からの意見

【委員】

1. 子育て世代には興味があるかも。ペターツとしているので、メリハリのある構成を。
ただ二人で会話しているだけに聞こえる。BGMが薄い。
2. 14分間と短い割にはメリハリが無い。時間をもう少し長くして、ゲストのリクエストを真ん中に曲を入れたりすると広がりが出るのでは。
3. 自分達の体験に対して想い入れがあるのは伝った。結構リアルな表現もあるので、同じ立場の人だったら共感出来ると思う。
4. 他の委員同様メリハリの無さは感じた。しかし、前回の審議番組に比べたら身内ノリではなく、一般の人にも聞いてもらえる進行だったと思う。4本聞いたが、4本目が一番聞きやすかった。
5. 実は次回出演オファーを出されている。地域を好きな子どもが増える様な活動の話をするつもりだ。

回答：始まって半年なのと、月に1回のまとめ録りなので、なかなか慣れないところがある。
頂いたご意見を参考に、より良い番組作りを心がけたい。

委員より提案事項について

1. 落語関係の番組が無くなってしまったので、地元出身の若手の番組を始めてはどうか。

回答：落語関係の番組出演者が急逝してしまったので、不足している。他局でも落語家が出演している番組があり、一定のファン層がいるのは把握しているので、検討したい。

2. 地元の防災・防犯啓発目的の歩行者天国ではどんなことをするのか？

回答：1時間の生放送内で電話中継と防災ラジオの自動起動のデモンストレーションや番組表を配布する予定です。

3. 7月くらいの番組内でコウモリを鳥だと表現していたことがあった。

回答：笑いのネタとしての表現ではないかと思うが、事実であれば問題なので調査して正します。

4. 朝の生放送内で、音が急に小さくなるが続けてあった。

回答：スタジオ機材の劣化の可能性が高いので、調査して改善します。

7 審議機関の答申又は意見の概要の公表

公表の方法 事務所への備置き、自社ホームページ<http://www.fmkiryu.jp/>へ掲載

公表の内容 この書類と同様

公表年月日 送付日と同日

8 その他参考事項 特になし

以 上